



まちに聞きたい！ 除雪や排雪のアレコレ

家の前に除雪した雪を置いていかないでもらえますか？

町の除雪方法は「振り分け除雪」のため、ご理解をお願いします。



町では短時間で全ての道路の交通を確保するため、道路の左右に雪を振り分ける除雪をしています。間口に雪が残らないよう努めていますが、どうしても雪が残ってしまうことがあるため、皆さんに間口の雪処理をお願いしています。

駐車した車が道路にはみ出している、除雪してもらえますか？

除雪の障害となるものがある場合、付近は除雪できません。



近年は、路上駐車や屋根の雪が道路までせり出している建物が増えていますが、車や建物などを傷つける可能性があり、除雪することはできません。また、緊急車両などの通行の妨げになるため、特に冬季の路上駐車は絶対にしないでください。

家の周りの雪が多くなってきましたが、いつ排雪が入りますか？

まずは、雪捨て場まで行くための道路から排雪を行っています。



雪が多い町なので、効率よく除雪や排雪作業が続けられる環境を整える必要があります。雪を運ぶダンプカーが通る道路の排雪から優先的に行い、順次住宅街の排雪を行います。



倶知安町建設課
ふじかわ ひであき
藤川 英昭 主幹

1990年より、
町の除排雪作業に
携わっています。

交通網に障害が起きない まちの秘密

町の除雪は、春の雪解けと共に次のシーズンに向けて、一時堆雪場を探すことから始まります。振り分け除雪のため、一時的に雪を置ける場所が必要になります。

秋には、効率よく作業が進められるように除雪業者と入念な打ち合わせを行い、冬に向けて備えます。

また、運転手たちが長年培ってきた技術があることも交通障害が起きない理由でもあります。

誇れるまちの除雪に おける課題

近年は、一時堆雪場だった空き地に次々と建物が建設され、道路脇に雪を積むしかなく、すぐに道路が狭くなってしまいます。そのため、排雪回数が増え、作業に掛かる費用が増額傾向にあります。

さらに、運転手の新たな成り手がほとんどおらず、運転手の年齢層が高くなっていることも大きな課題の1つです。現在は、60代で現役の運転手の方もいます。

豪雪のまちに暮らす

倶知安の除雪

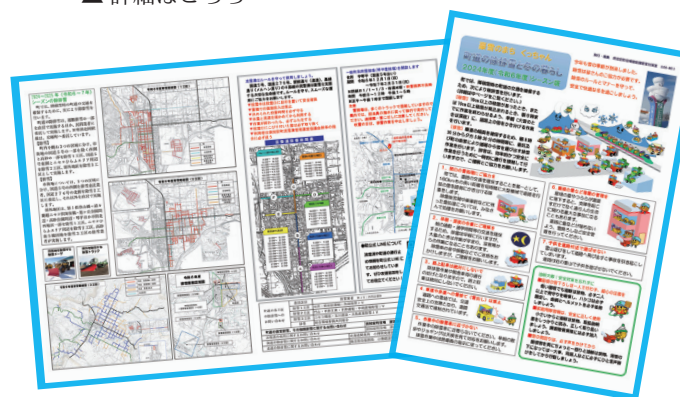
年間降雪量は約10mで、過去には20m超えを記録したことがある「豪雪のまち」倶知安。今冬も雪が多く毎日の除雪など大変ですが、大雪でも生活が続けられるように、町が行っている除雪や排雪の仕組みなどを紹介します。

特集



▲詳細はこちら

市街地の東西と郊外地区、
ニセコひらふ地区のグループ
で除雪作業を分担します



まちの道路の除雪体制

降積雪時でも交通を確保するため、町が町道除雪などを行い、国道や道道は開発局と北海道が管理をします。
倶知安では、降雪量が多いことから、建設会社をはじめ11社の除雪業者に委託をしています。委託を受けた業者は、大きく4つのグループに分かれて担当地区の除雪や排雪作業をそれぞれ行います。

除雪作業が行われる日

グループごとの担当者が早朝にパトロールをした上で、積雪・道路状況などに応じて除雪の必要性を判断します。交通に影響が出ないよう、除雪作業は早朝から始まり、皆さんの朝の通勤や通学時までに終了することとしています。しかし、雪が多い日などは、予定の時間よりも遅れてしまうことがありますので、ご理解をお願いします。

道路の状態が悪いとき



天気予報の情報をもとに



雪が10cm以上積もったとき





まちの除雪ルール



いつでも車が通れる安全な道路を保ち、快適な冬の生活を続けるためには、除雪作業員の方だけでなく、町民の皆さんのご理解とご協力が必要不可欠です。いま一度、まちの除雪ルールを確認してみましょう！

✓ 道路に雪を捨てない

道路に雪を捨てることは、法律で禁止されています。すぐに道路が狭くなることで、視界不良や通行の妨げを招きます。さらに、道路除雪で隣家などの間口に雪が残りやすくなるため、自宅の敷地内で雪処理をお願いします。

✓ 車の運転は雪を落としてから

車に雪が残っている状態で利用すると、意図せず道路に雪が落ちてしまい、道路状況などを悪化させてしまいます。また、スーパーマーケットなどの施設の駐車場でタイヤ周りの氷などを落とすことも行ってはいけません。

✓ 屋根の雪処理を行う

屋根の雪やつららが落下すると、通行に支障が出るだけでなく、通行人に危害が及んでしまう可能性もあります。そのため、安全管理を必ず行ってください。冬期間、建物を使用しない場合も管理は必要となりますので、ご注意ください。

屋根の雪降ろし作業は、安全対策を忘れずに！

▶ 注意点などは 11 ページでご確認ください

✓ 各自で間口の雪処理を行う

✓ 路上駐車はしない



除雪に関するサービスもご活用ください

除雪ヘルパー派遣事業

雪でも日常生活が送れるように高齢の方や障害をお持ちの方の住宅の玄関先・通路などの除雪を行うヘルパーを派遣します。

対象となる世帯や申請の方法は、町 HP よりご確認ください。

町地域包括支援センター
☎ 23 - 0500



私道等の除排雪補助金制度

冬期間の生活道路を確保するため、車が通行できる私道などの除雪委託費用に対し、町が一部費用を助成します。

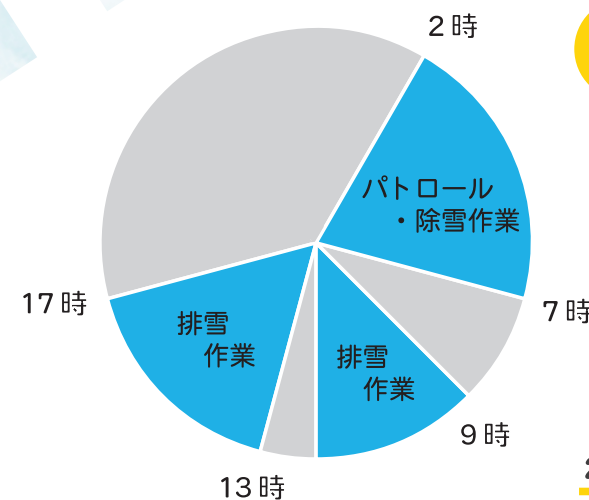
※今年度の申請は既に受け付けを完了しています。毎年 11 月頃に受け付け開始

町建設課管理係
☎ 56 - 8011



除雪作業員の仕事から見る

まちの除雪



除雪車を温めることで、細かい作業が可能に

2時～ パトロール

2時から積雪量や道路状況を確認するパトロールを行い、運転手に電話で除雪の有無を連絡します。除雪のある日は、2時30分には除雪車のエンジンをかけて、30分ほど温めます。

3時～ 除雪作業

道路の除雪作業を行います。交通が滞らないよう、また、事故の危険を減らすため、7時前には作業を終了できるように努めます。瀬尾さんのグループは、1人あたり約30kmの道路を除雪します。



9時～ 排雪作業

排雪作業が連日になると睡眠時間に影響も…

道路の雪が多くなったときは、9時から17時まで排雪作業をします。また、発電所や個人住宅の除雪や排雪作業も任されています。

いざというときに備え、走りやすい道路の確保を

路面が雪で高くなると道路に凹凸ができ、道路幅が狭くなれば車が通れなくなり、緊急車両の到着が遅れるなど人命にも関わってきてしまいます。そのため、「いかに走りやすい道路環境にできるか」を毎日の除雪で意識しています。

まち全体で除雪に取り組む

運転手が少ない現状も除雪グループ内で協力し合うことで、作業を完了することができています。また、冬季に除雪車が不調になっても町内の整備工場は、早朝から対応を行っています。町民の皆さんも道路に雪を捨てないなど、スムーズな除雪ができるよう、引き続きご協力をお願いします。



倶知安町除雪業者安全協議会 事務局 瀬尾 正宣 さん

25 年以上、町の除排雪作業に携わっています。